



成瀬ダム堤体打設工事

工事だより [第5号]

【発行元】

鹿島・前田・竹中土木JV 成瀬ダム堤体打設工事事務所
〒019-0803 東成瀬村椿川字立石30-1
TEL: 0182-23-5185
FAX: 0182-23-5186 (担当: 松村)

2019年12月発行

WEBサイトはこちら
www.narusedam.jp



工事に関してご不明な点がございましたら、お気軽にお電話ください。

冬の工事中止期間を前に、堤体底部へのコンクリート打設を行っています！



ダムサイト全景（下流より）2019年11月撮影

工事概要

| | |
|-------|--|
| 工事名 | 成瀬ダム堤体打設工事(第1期) |
| 発注者 | 国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所 |
| 工事場所 | 秋田県雄勝郡東成瀬村椿川地内 |
| 水系 | 1級河川 雄物川水系成瀬川 |
| 地質 | 緑色凝灰岩・凝灰角礫岩・凝灰質泥岩 |
| 工期 | 2018年5月9日～2022年12月9日 (1,675日、約55ヶ月) |
| ダムの目的 | 洪水調整 (F) ・流量機能維持 (N) ・農業用水の補給 (A) 水道用水の供給 (W) ・発電 (P) |

今後の予定

| | |
|-----------|-------------|
| 12/2 | 安全大会・安全祈願 |
| 12/19 | 安全衛生委員会 |
| 12/25 | 災害防止協議会 |
| 12/27～1/6 | 年末年始 現場閉所期間 |

| | | |
|-----------|------|------|
| 11月末現在の人数 | 元請職員 | 66人 |
| | 作業員数 | 274人 |
| | 合計 | 340人 |



左岸（施工状況）
2019年11月撮影



右岸（施工状況）
2019年11月撮影

現況報告

10月15日に関係各位のご参列のもと、コンクリート初打設式を執り行いました。いよいよ堤体の底部へコンクリートを打設し、ダムの堤体をつくる工事が本格的に始まります。12月に入り、いよいよ雪が積もり始めました。年内の工事は12月26日頃まで行う予定です。今号が今年最後の工事便りとなります。引き続き来年も皆様からの当工事へのご理解ご協力の程よろしく申し上げます。



〔初打設式（2019年10月）〕
式典会場にてドローンによる記念写真



〔椿川地区合同芋煮会（2019年10月）〕
手倉・椿台・五里台地区の方々との芋煮会に参加しました



〔首都圏なるせ会（2019年11月）〕
首都圏在住の東成瀬村出身の方々へ
当工事の進捗状況について説明しました

【ご挨拶】

副所長の東 洋志（ひがし ようじ）と申します。10月より着任いたしました。私は広島県出身ですと中国地方で勤務していましたので、今回初めて秋田県に足を踏み入れました。着任後、休日に栗駒山の足湯と炭火焼のイワナを堪能し、期待していた以上の非常に見ごたえある庄巻の紅葉を満喫しました。そして今はすっかり雪景色になり、この大自然のコントラストが美しい東成瀬村での生活にワクワクする毎日です。眼前に広がる豪雪（まだ序の口？）に、少々寒さが体にこたえますが、今まで雪道での運転や除雪作業には無縁でしたので、地元の方々にご指導やアドバイスをいただき、この冬を乗り越えていきたいと思ひます。そして来春からも「安全・安心のものづくり」をモットーに工事を進めていきたいと思ひますので、ご支援ご協力の程よろしくお願ひいたします。



鹿島・前田・竹中土木
特定建設工事共同企業体
成瀬ダム堤体打設工事事務所
副所長（安全担当）
東 洋志（鹿島建設）

工事3グループ長の三浦 勝雄（みうら かつお）です。昨年5月に大分県の大分川ダムから、当現場の主任技術者として東成瀬村に参りました。札幌からの単身赴任です。私の趣味はゴルフで、県内のゴルフ場に行くか行きましたが、清らかな秋田の自然に囲まれながらのプレーは心身ともに癒されます。私が生まれ育った北海道は秋田と同じ雪国ですが、東成瀬村の雪は札幌とは雪質が全く違う「重い雪」で大変驚きました。車両に溜まった雪下ろしにも一苦労です。さて、いよいよ今年も雪との戦いが始まります。現場の安全を守るためにも、東成瀬村の雪をまだ経験していない所員たちに雪との向き合い方を指導しながら、所員一丸となって今冬を乗り越えたいと思ひます。安全・安心な現場運営を心掛けてまいりますので、引き続き皆様からのご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。



鹿島・前田・竹中土木
特定建設工事共同企業体
成瀬ダム堤体打設工事事務所
工事3グループ長
三浦 勝雄（竹中土木）